

桜の聖母学院中学校・高等学校 H29(2017/18)年間指導計画

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
中学3年	特進・進学	倫理・宗教	倫理・宗教	1	必修

<b>教科書</b>	聖書(旧約続編つき)、新共同訳、日本聖書協会
<b>その他の教材</b>	しらべにのせて 資料プリントの配布

<b>目標</b>	イエスキリストの愛に学び、神を愛し隣人を自分のように愛する生き方を実践する 神・他者・自分・自然と対話する心を育む。 聖母マリアの使命を考え、聖母生のアイデンティティを身に付け、自己受容をし、他人と交わる。 愛と奉仕を実践し、平和の実現に向かって働く。
<b>学習のねらい</b>	イエス・キリストの価値観を学び、隣人と自分を大切にできる実践力を身につける。 立腰と振り返りを実践して、神と自分と隣人と自然との対話を実践する。 身近な所から愛と平和を作る奉仕をしていく心を育む。 2年次に学習した7Jと聖書における福音的価値を土台として、桜華祭で展示発表する。
<b>定期考査</b>	実施しない。
<b>評価の観点 および 評価の方法</b>	観点別の評価のポイント ① 倫理宗教科への関心、意欲、態度、主体的な学びの姿勢 ② 美しいもの、真実なもの、良いものを志向する態度 ③ ノートやレポートの提出期限
<b>履修上の注意</b>	毎時間『聖書』を使用する 大学ノート 各テーマについて、主体性をもって祈り、考える態度で授業に臨む。 イエス・キリストの生き方を学び、現実の自分や社会をその中に重ねて考えることを学ぶ。 普段の生活の中でも、主体的に良いことを選び、実行していく。

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	宗教を学ぶ目的 立腰と黙想を体験し、振り返りをする オリエンテーション	
	5 月	聖母月について 新約聖書の成立と特徴/新約聖書の変遷①②	
	6 月	新約聖書クイズ 「神の国と神の義」について 桜華祭の準備:班決め,テーマ選定「ある価値に根差して,世界に影響を与えた人/世界を変えた人」	班活動
	7 月	桜華祭の準備 —「聖書と七J実行項目」をポスターに書く	
夏季 休業			
2 学期	9 月	桜華祭の準備 パネル発表	桜華祭に展示
	10 月	祈りの体験(導入①②:自分史作成) 祈りの体験 振り返り 神の業の働き ①女性を大切にするイエス (ルカ 8・1~3) ②奇跡物語—病人の癒し (ルカ 5・12~26、6・6~11)	ロザリオの月 ペアーワーク
	11 月	死者の月:諸聖人のとりなし, 終末の世界観について	
	12 月	待降節について ①神が人となられた ②救い主イエスの誕生 (ルカ 2) ③クリスマスカード作成	
冬季 休業			
3 学期	1 月	イエスの受難 なぜイエスは十字架につけられたのか イエスの最後の教え (ヨハネ 13)	
	2 月	イエスの復活 パウロの足跡(DVD)	
	3 月	私の成長を支えた人・事・みことば—作文を書く 修了ミサの準備	
春季 休業			

